

## 第24次調査の概要

### どこを（調査場所）



### いつ（調査期間）

平成19(2007)年8月20日～11月2日

### だれが（調査した人）

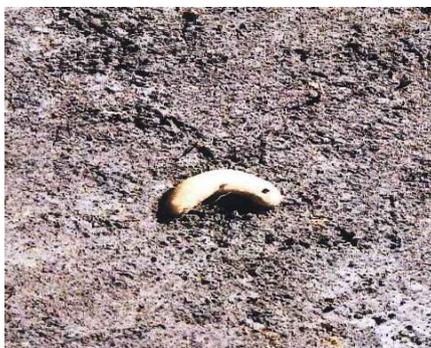
赤坂遺跡調査団

### 調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字ハタ251番17  
調査面積 640㎡  
調査原因 宅地造成工事に伴う調査  
主な遺構 住居址8件 ピット184基  
主な遺物 甕形土器、壺形土器、ガラス製小玉7点、土製の勾玉、骨片、未完成扁平片刃石斧、縄文時代草創期の槍と有舌先頭器  
特記事項 1軒の住居址は久ヶ原期の甕が出土したことにより弥生後期前半の時期に相当し、廃絶後、柱を抜き取り、火を焚いた後に土器や石器を置き祭祀をおこなっていたことが推測される。今回の調査で最も大きい住居址は全長10mを超える大きさと推測され、床面出土の土器から弥生後期前半に位置付けられる。(参考文献：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)



縄文時代草創期の石槍出土状況(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)



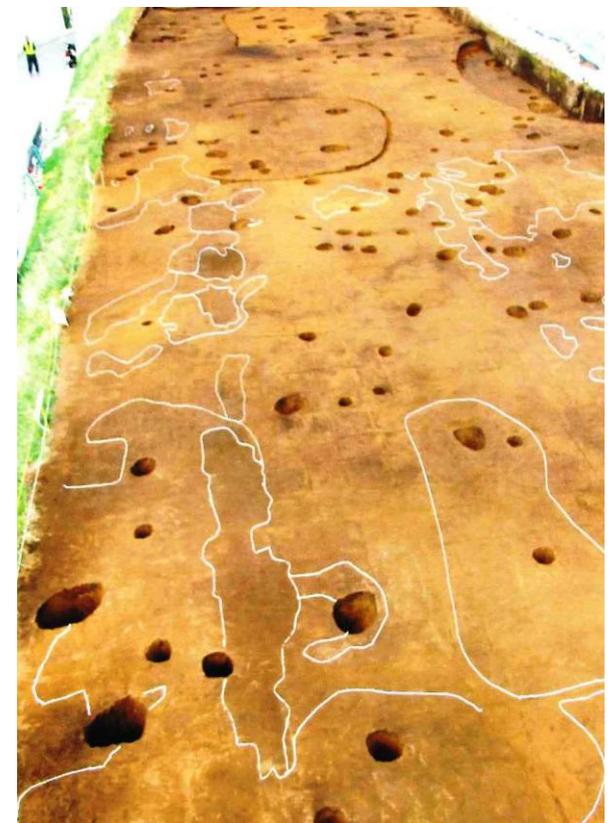
土製勾玉の出土状況。住居址よりガラス製小玉などと一緒に出土した(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)



ガラス製小玉の出土状況。全部で7点出土した(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)



縄文時代草創期の有舌尖頭器出土状況(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)



遺跡の全景。穴は柱の穴やピットと呼ばれる性質不明な凹み。住居址も多数見られる。また、白線は遺構の痕跡を示す。(出典：『神奈川県三浦市赤坂遺跡発掘調査概報 宅地造成工事に伴う第24次調査・2008年4月』)